

富津市公民館運営審議会会議録

1	会議の名称	令和4年度第2回富津市公民館運営審議会
2	開催日時	令和4年9月30日（金） 午後2時00分～午後3時15分
3	開催場所	富津市中央公民館 多目的室
4	審議等事項	議題 （1）富津市民文化祭2022の開催について （2）令和5年富津市二十歳の集いの開催について （3）講座・教室に関するアンケートの実施結果について 報告 （1）ふつつ学びの門の開催結果について （2）9月富津市議会定例会の一般質問について
5	出席者名	○ 公民館運営審議会委員 細谷憲一郎、長嶋恵、渡邊直樹、大河原紀子、米村志朗 田中博子、梅原淳、石井ひでみ、千明洋子、溝口久美子 池田昌昭、大野泰代、川名泰、石井光一、當眞嗣史 ○ 事務局 平野公民館長、岩田中央公民館係長、 鈴木富津公民館係長、勝副主査、平野社会教育主事 ○ 指導員 伊藤社会教育指導員、和田社会教育指導員、 竹谷社会教育指導員
6	公開又は非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部非公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7	非公開の理由	富津市情報公開条例第23条第 号に該当 (理由)
8	傍聴人数	0人（定員 5人）
9	所管課	教育部公民館中央公民館 電話 0439（65）2251
10	会議録（発言の内容）	別紙のとおり

令和4年度 第2回富津市公民館運営審議会 会議録

発言者	発言内容
(事務局) 平野公民館長	<p>午後2時00分 開会</p> <p>定刻となりましたので始めます。 本日は、お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。 本日の会議を進行する公民館長の平野です。よろしくお願いたします。</p> <p>この会議は、富津市情報公開条例第23条第1項の規定により公開となりますので、後ほど会議録署名人2名を決めていただきます。また、会議録作成のため、会議中の録音をしますのでご了承ください。</p> <p>本日の出欠状況は、出席委員15名、欠席委員0名です。 出席委員が過半数となりますので「富津市公民館及び市民会館の設置及び管理等に関する条例施行規則」第31条の規定により、会議は成立します。</p> <p>それでは、ただいまより「令和4年度第2回富津市公民館運営審議会」を始めます。 次第に従いまして、委員長あいさつということで、川名委員長よりお願いします。</p>
川名委員長	《委員長挨拶》
(事務局) 平野公民館長	<p>ありがとうございました。 それでは、これより議題に入りますが、川名委員長を議長として議事進行をお願いいたします。</p>
川名委員長	<p>それでは議題に入る前に、会議録署名人2名の選出ですが、慣例により、委員長から指名することよろしいでしょうか。</p>
委員一同	異議なし。
川名委員長	<p>それでは、会議録署名人は細谷憲一郎 委員と石井光一 委員にお願いします。</p>
(事務局) 平野公民館長	<p>それでは議題に入ります。 「議題(1) 富津市民文化祭2022の開催について」を議題とします。事務局より説明願います。</p>

(事務局) 勝副主査	<p>それでは、議題（１）富津市民文化祭２０２２開催についてご説明いたします。</p> <p>資料の１、２ページをご覧ください。</p> <p>富津市民文化祭につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響から令和元年度の開催以降、長らく開催することができていませんでしたが、準備委員会、実行委員会を中心に企画・準備を進めてきた結果、基本的な感染症対策および業種別の感染症予防ガイドラインの遵守を前提に、１０月２８日（金）から３０日（日）の３日間にかけて富津市民文化祭２０２２を開催することを決定しました。</p> <p>メインテーマおよびイラストにつきましては、例年どおり一般公募のほか、市内小中学校の生徒児童から募集し、実行委員の投票により選考されたものとなっています。</p> <p>受賞者については、子どもまつり内で表彰し、賞状および記念品として図書カードの贈呈を予定しております。</p> <p>また、前回開催時からの変更点につきましては、文化・芸術の祭典をより地域に根差したものとするとともに、世代や分野を超えて広く社会教育に関する活動に関心に向けてもらうため、例年富津公民館で開催しておりました小・中学校音楽のつどいを小中学区ごと、富津・中央・市民会館の３会場で分散開催する点としました点が挙げられます。</p> <p>なお、今年度は初めての試みであるとともに、感染症予防、対策を行いながらの開催となるため、一般の参観は見送り、児童および保護者のみとしています。</p> <p>その他の催し、企画につきましては、ご覧のとおりとなります。</p> <p>以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
川名委員長	それでは、事務局からの説明が終わりましたが、皆様より質問等あればお願いします。
委員一同	《特になし》
川名委員長	それでは、質問等無いようですので、質疑を終了しまして、「議題（１）富津市民文化祭 2022 の開催について」は承認ということで、皆様異議ございませんか。
委員一同	《異議なし》
川名委員長	それでは続きまして、「議題（２）令和５年富津市二十歳の集いの開催について」を議題とします。事務局より説明願います。
(事務局) 平野社会教育主事	それでは、議題２令和５年富津市二十歳の集いの開催についてご説明いたします。

資料3ページからご覧ください。

令和3年は新型コロナウイルス感染症の影響により式典を中止しましたが、令和5年は令和4年と同じく実施の方向で準備を進めております。

また、この4月から民法第4条の改正に伴い、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。しかし、市の方で式典の対象年齢は従前どおり20歳とすること及び式典の名称を「成人式」から「二十歳の集い」に変更することを決定させていただきました。

理由としては、まず1つ目に、18歳を対象に開催すると、多くの方が高校卒業後の進路決定などで忙しく、式典出席率の低下や実行委員の成り手不足などの恐れがあります。

また2つ目に、1年のうちに18歳・19歳・20歳を対象に3度実施する三重県伊賀市のような方法も考えられますが、ほとんどの自治体が従前どおり20歳を対象としているという状況もあります。

次に、実行委員の選出及び委嘱について報告します。例年どおり実行委員の公募・呼びかけを行い、資料4ページの名簿のとおり、10名の実行委員を委嘱しました。前は旧天羽東中学校区の方がいませんでしたが、今回は地区の偏りが若干あるものの、旧5中学校区全ての方を含んで構成しています。

続いて、開催要項について番号1から順に説明します。

まず「1趣旨」については、先ほど報告した成年年齢引き下げの関係で「多くの方が就職や進学などそれぞれの道を歩み出した18歳から2年が経過した時期に式典を開催することで、それまでの様々な経験を友人と共有する場とするとともに、式典を経ることで大人としての自覚を考えるきっかけとすることを目的とします。」という内容に変更することを、実行委員会の中で決定しています。

「2主催」は、富津市・富津市教育委員会。

「3運営」は、富津市二十歳の集い実行委員会。

「4日時」は、令和5年1月8日（日）、午後2時開式。

「5会場」は、富津市富津公民館。

「6対象」は、平成14年4月2日から平成15年4月1日までに生まれ、富津市の式典に出席を希望する方となっています。

「7内容」は、式典については例年通りで、記念行事はビンゴゲームにするというところまで決まっています。

「8記念品」は字入れのボールペンを予定しています。

「9日程」については、13時15分受付開始、14時式典開始、14時50分頃閉式という予定です。

実行委員会の動向ですが、7月31日に実行委員委嘱式及び第1回会議、8月27日に第2回会議、9月24日に第3回会議を開催しました。中山実行委員長のリーダーシップのもと、式典に向けて各委員がアイデアを出し合っています。

	<p>最後に、まだ検討中の事項ですが、式典の来賓を前回と同じように縮小した場合、座席数の関係で公民館運営審議会委員の皆様のご招待は見合わせとさせていただく場合がありますので、ご了承ください。</p> <p>以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
川名委員長	<p>それでは、事務局からの説明が終わりましたが、皆様より質問等あればお願いします。</p>
川名委員長	<p>今回から「二十歳の集い」に変わることによって趣旨が変更しましたが、来年度も実行委員会での意見で変更することもあるのでしょうか。</p>
(事務局) 平野社会教育主事	<p>来年度の実行委員会で趣旨を変更したいという意見があれば、変更することもあると思います。</p>
川名委員長	<p>ありがとうございます。 他に質問等あればお願いします。</p>
田中委員	<p>対象者として「式典に出席を希望する方」とありますが、何人くらいが希望するのでしょうか。</p>
(事務局) 平野社会教育主事	<p>令和4年の数字になりますが、対象者401人、出席者271人で、出席率は約67%でありました。</p>
(事務局) 平野館長	<p>今回の対象者は約350名であったと思います。</p>
川名委員長	<p>ありがとうございます。 他に質問等あればお願いします。</p>
委員一同	<p>《特になし》</p>
川名委員長	<p>それでは、質問等無いようですので、質疑を終了しまして、「議題(2) 令和5年富津市二十歳の集いの開催について」は承認ということで、皆様異議ございませんか。</p>
委員一同	<p>《異議なし》</p>
川名委員長	<p>それでは続きまして「議題(3) 講座・教室に関するアンケートの実施結果について」を議題とします。事務局より説明願います。</p>
(事務局) 平野社会教育主事	<p>議題(3) 公民館・市民会館の講座・教室に関するアンケートの実施結果について説明いたします。</p>

まず、アンケートの実施概要について説明いたします。

このアンケートは「公民館・市民会館の主催講座・教室がマンネリ化しているといった意見への対応」及び「年々目まぐるしく推移する社会状況の変化」などの要因を鑑み、市民の皆さんの学習ニーズを改めて把握し、今後の主催教室・講座に活かしていくため、この7月1日から8月末にかけて実施いたしました。

実施方法としましては、各館の窓口に配置・サークル連絡棚への投函・主催教室での配付としており、すでに施設を利用している方の回答となっています。

なお、少し話がそれますが、当初はより多くの方の意見を集める、また公民館・市民会館に関心が少ない方にアプローチするという観点から、市ホームページの機能を使ったネット上でのアンケートを作成し、そのリンク先を富津市安全安心メールや富津市LINE公式アカウントで周知することを検討していましたが、システム上の問題から今回は見送りました。このシステムの問題は現在解消されていますので、今後はインターネットでのアンケート実施などを積極的に導入していこうと検討しています。

続いて、内容の報告に移ります。

1枚目は3館合計の集計、2枚目以降は各館の集計となっています。まず、1枚目にある3館合計の集計について説明いたします。

311名の方がアンケートに答えてくれており、内訳としては、男性24.1%・女性75.6%、70歳代44.4%・60歳代29.3%・80歳以上11.6%、よって9割超えが市内在住となっております。

学習ニーズがある分野を上位から並べると、「芸術・文化・文芸」16.1%、「歴史・郷土史」15.4%、「パソコン・スマホ・ICT」14.5%、「スポーツ・健康」13.7%、「自然・環境」12.3%でした。なお、この設問は複数回答ができるものとなっています。

続いて、自由記述の「受講してみたいと思う講座・教室をできるだけ詳しくお書きください。」の各館ごとの分析に移ります。なお、この設問は回答者がどのようなことを書けば良いか迷ってしまうのを防ぐため、「料理教室」・「子ども向け教室」を例として挙げていたので、両者の回答数が多くなっている傾向があります。

中央公民館は、「料理教室」「スマホの使い方」「キルト教室」「子ども向け教室」「体操」「パソコン教室」「歴史教室」「プログラミング」の要望が多かったです。

富津公民館は、「料理教室」「富津探訪講座」「郷土史」「健康教室・健康体操」「園芸教室」「古文書講座」「スマホ」「絵画」が上位を占めました。

市民会館は、「健康体操」「料理教室」「歴史」「パソコン」「園芸教室」「手話」「スマホ」が2人以上から回答がありました。

どの館でも似た傾向はあるものの、票数が少ないものは多種多様

	<p>なものが入っていました。</p> <p>また、公民館・市民会館全般に関する意見として、「講座・教室で興味深く学習できている。」「講師・職員の対応がよい。」「いつも気持ちよく利用できている。」「今後も利用していきたい。」などの肯定的な意見がある反面、「施設の雨漏りや老朽化などハード面をなんとかしてほしい。」「Wi-Fi 環境を整えてほしい。」「成人ばかりでなく、子ども向けの事業を増やしてほしい。」「毎月の公民館だより発行や SNS など積極的に情報発信をしてほしい。」などの要改善を求める意見がありました。</p> <p>意見の概要は申し上げたとおりですが、その他詳細は資料に列挙していますので、ご覧いただきたいと思います。</p> <p>このアンケートを参考に、公民館職員で協議をし、分野・講師・内容などの決定に向けて、準備を進めていき、次回の公民館運営審議会で、進捗を報告したいと考えております。</p> <p>以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
川名委員長	<p>それでは、事務局からの説明が終わりましたが、皆様より質問等あればお願いします。</p>
當眞委員	<p>今回のアンケートでは、公民館を利用する方々からの意見は貰えましたが、60歳以上が9割です。それが公民館の実態であると思いますが、公民館を利用していない方々からの意見も取り入れていく必要があると思います。それをどのように行っていくか伺いたいです。</p>
(事務局) 平野社会教育主事	<p>今回は富津市のホームページや SNS や活用したアンケートができませんでしたが、今後はそれらを活用していく予定なので、公民館を利用しない方々からも意見をいただけるようになると思います。</p>
石井(ひ)委員	<p>公民館に来る人からのアンケートでは、どうしても年齢層が高くなるので、中学校にアンケートを直接取るようにしてはどうでしょうか。</p> <p>また、教室・講座の情報は、現在は区長回覧で初めて知ることになりますが、子どもでも参加していいのであれば、中学校へ直接周知することで、参加する子がいるかもしれません。夏休みの自習室について周知もできます。</p> <p>また、アンケートにも wi-fi の設置を希望する意見がありました。wi-fi の設置は重要であると思います。富津公民館の東京湾学講座などは、横須賀に住んでいて興味がある方がいるかもしれません。オンラインや昔の講座をアーカイブにして市外へ情報を発信すれば、それを見た人が富津市への移住を考えるかもしれません。</p>

米村委員	<p>公民館利用者を見ると60代から80代がほとんどです。</p> <p>今日の会議資料や区長回覧の回覧板も紙ですが、今の若者はデジタルの時代です。もっと行政がデジタル化を進め、サークル等の情報を周知し、10年後の富津市のビジョンを示して世間にアピールする必要があります。そうしないと、現在のような「定年後でないと公民館が使用できない」という状況を改善できません。</p> <p>公民館運営審議会の委員も、任期が2年で、今年が2年目です。富津市の未来をどう描くかを各委員が考え、次の委員に繋いでいくことが必要だと思うので、毎回の会議の際に30分程度の自由に意見を述べられる時間を設けるようにしてはどうでしょうか。</p>
川名委員長	<p>それでは、しばらく委員同士で意見を出し、事務局にはそれを聞いていただきたいと思います。</p>
石井(ひ)委員	<p>私は青少年相談員をやっており、スマートフォンを持つ子どもへのSNSにおける注意事項等の指導ができます。</p> <p>年配の方へのスマホ講座などもありましたが、中学生を対象とした講座として実施できれば、オレオレ詐欺などについても、中学生が学ぶことで家族が被害に遭わないよう注意することもできるようになると思います。</p>
大河原委員	<p>私も仕事を退職してから公民館などに関わるようになりましたが、現役世代が平日に公民館に来るのは難しいです。だから現在のように高齢者の利用が多くなるのだと思いますが、高齢者はどうしてもアナログで紙媒体が必要になるので、いきなりペーパーレスなどのデジタル化というのも難しいかもしれません。</p>
石井(ひ)委員	<p>私は公民館運営審議会の委員を長年やっていますが、考えが固まってしまうので、子育てをしている若い世代を公民館運営審議会に入れるようにしてはどうでしょうか。</p> <p>また、君津市では年に2回ほどサークル団体が公民館の大掃除をするようにしていましたので、そのような活動はどうでしょうか。</p>
大河原委員	<p>今はコロナの危険もあるので、大勢が集まるのは難しいかもしれません。</p>
渡邊委員	<p>私は公民館運営審議会の委員になり、会議資料で有用な情報があるのを知りましたが、そのような情報を会議以外で見たことがなく、ほとんどの人は知らないと思うので、情報開示が問題かと思います。</p>
長嶋委員	<p>サークル活動などを動画で作成して、富津市のホームページで広く紹介するようにしてはどうでしょうか。</p>

大野委員	<p>私はオンラインやリモートが活用できるところは活用していけばいいと思いますが、全てがそうになると味気無くなってしまいます。</p> <p>以前、市民会館では文化祭の他に「市民会館まつり」がありましたが、ぜひそのような企画をしていただければと思います。</p>
川名委員長	<p>以前、私は教員を勤めていましたが、学校以外の教育があるというのを退職して公民館に来るようになって初めて知りましたが、やはり公民館で活動できるのはどうしても一線を退いた方になってしまうと思います。</p> <p>公民館の課題として「幅広い世代を呼び込む」ということがあります。諸外国の議会では、人が来れるように夜に開催するところもあるそうです。公民館が土日祝日や夜間にやれるのであれば、若い世代が来ることもできるかもしれません。</p> <p>また、最近ではeスポーツなど話題になっていますので、大会など開けないでしょうか。そういった内容で公民館に来てもらって、今後どうなるか分かりませんが、来てもらって公民館について知ってもらうことが必要だと思います。</p>
細谷委員	<p>今日のアンケート資料に「学校の会議で公民館を使用していて使用できない。」というのがありますが、そういった声があるのを初めて知りました。そういうことであれば学校が公民館を使用するのも方法を考えますので、ご相談いただければと思います。</p>
大野委員	<p>中央公民館と富津公民館では子ども食堂をやっていますが、市民会館ではやっていないのでしょうか。</p>
(事務局) 岩田係長	<p>市民会館ではやっていません。</p>
大野委員	<p>それでは天羽地区ではやっていないのでしょうか。</p>
川名委員長	<p>その地域で子ども食堂をやってくれるボランティア団体等がないと実施できないと思います。</p> <p>色々な意見が出ましたが、事務局で答えられる範囲で回答をいただければと思います。</p>
(事務局) 平野公民館長	<p>細谷委員から意見のありました、学校による公民館の使用につきましては、公民館にも苦情は届いておらず、私達も今回のアンケートで初めて知りました。今後、そういった話があれば相談させていただきたいと思います。</p>

	<p>情報発信につきましては、この近隣4市では木更津市と君津市が最も取り組んでいます、あまり成果が上がらず難しいという話を聞いております。wi-fiの導入については公民館でも検討しておりますが、なかなか予算が付かないという状況です。</p> <p>アンケートについては、今後はオンラインを活用を検討してまいります。若者への情報発信については、学校へのアンケートや二十歳の集いでの意見収集など検討していきたいと思っております。</p> <p>色々なご意見をいただきましたので、少しずつ取り入れてまいりたいと思っております。</p>
川名委員長	<p>各委員におかれましては、今後のご意見等あれば事務局へお願いします。</p> <p>それでは、「議題（3）講座・教室に関するアンケートの実施結果について」は承認ということで、皆様異議ございませんか。</p>
委員一同	<p>《異議なし》</p>
川名委員長	<p>それでは続きまして「報告（1）ふつつ学びの門の開催結果について」事務局より報告願います。</p>
(事務局) 岩田係長	<p>「報告（1）ふつつ学びの門について」ご報告します。</p> <p>資料19ページをご覧ください。</p> <p>まず公演内容ですが、今回は千葉交響楽団による「バレンタインコンサート」としてオーケストラ演奏と、複音ハーモニカの奏者である田邊峯光氏による「魅惑のハーモニカ演奏」を行いました。</p> <p>日程につきましては、当初は令和3年12月19日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和4年2月13日に延期となりましたが、その時期もまた新型コロナウイルス感染症の影響により延期となり、令和4年6月19日によりやく無事に開催することができました。</p> <p>なお、去年は富津市が市制施行50周年ということで、ふつつ学びの門も50周年記念事業の一環となっておりましたので、開催した令和4年6月は正式には50周年ではありませんでしたが、市としては50周年記念事業の位置づけのまま実施することになりました。</p> <p>来場者数などにつきましては、チケット販売数は483枚でしたが、当日の観覧者数は315人で、チケットを購入したが未観覧という人が168人でした。</p> <p>富津公民館のホールで使用可能であった837席のうち、小中学生無料席が225席、車イス席が4席でしたので、販売した座席数は608席でした。</p> <p>よって、チケット販売率は79.44%で、チケット買った人の来場率は65.22%でございました。</p>

	<p>また、当日の来場者によるアンケートを行いまして、264人から回答をいただきました。</p> <p>アンケートでは「ハーモニカで心が洗われ、オーケストラで細胞が元気になりました。」「感動しました。次の学びの門を楽しみにしています。」といった前向きな回答が寄せられた一方で、「空調がうるさかったので、切っていた方が良かった。」という意見もありました。</p> <p>以上で報告を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
川名委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>質疑応答は報告事項が全て終了してから行いたいと思いますので、先に「報告（２） 9月富津市議会定例会の一般質問について」事務局より報告願います。</p>
(事務局) 岩田係長	<p>「報告（２） 9月富津市議会定例会の一般質問について」報告します。</p> <p>資料20ページからご覧ください。</p> <p>9月の富津市議会におきまして、公民館について主に①から⑤の質問がありましたので報告いたします。</p> <p>質問と回答の要旨を説明いたしますと、①では「公民館のあり方」の策定経緯と今後の方針について質問があり、回答としては、市の「公共施設再配置推進計画」に基づいて公民館運営審議会や社会教育委員会議で検討し、教育委員会で「公民館のあり方」を策定。方針としては、現在の3館体制は継続し、今後の施設改修の際にはホールは富津公民館のみ残して、他2館はホールではなく広めの使いやすい部屋にする方針ということで回答しました。</p> <p>②では、業務委託をしている管理清掃の内容について質問があり、契約内容や作業内容を回答しました。</p> <p>③では、中央公民館の図書室の空調についての質問と、市民会館の本棚不足について質問があり、中央公民館については館内空調の効きが弱くなっているため扇風機等も併用していくと回答しました。市民会館の本棚不足については、来年度から富津イオンの図書館がオープンすることで、現在ある本の一部をそちらへ持つていくので解消されると思われる、という回答をしました。</p> <p>④では、こちらは主に市民会館についてでしたが、照度（日の光や蛍光灯での館内の明るさ）について、館内が暗いという質問があり、回答としては、明るさを測定した結果、一部で暗い部分がありましたが、おおむね基準値に達していました、という回答をしました。暗い部分については、今後、照明のLED化など検討いたします。</p> <p>⑤では、こちらも主に市民会館についてでしたが、雨漏りの対応について質問がありまして、雨漏りの原因について調査中と回答しました。現在、工事関係の担当部署に原因調査を依頼中でございま</p>

	<p>す。</p> <p>以上5点が9月議会での一般質問でございました。 以上で報告を終わります。よろしくお願いいたします。</p>
川名委員長	<p>それでは、事務局からの報告が終わりましたが、皆様より質問等あればお願いします。</p>
米村委員	<p>ふつつ学びの門には私も行かせてもらいましたが、大変素晴らしい内容でした。ぜひまた開催してほしいと思います。</p>
川名委員長	<p>それでは本日の議題・報告は以上となります。 次第に従いまして「5. その他」ですが、委員の皆様や事務局から連絡事項等はございますか。</p>
(事務局) 岩田係長	<p>事務局より報告と連絡事項が3点ございます。</p> <p>まず1点目として、4市で行っている君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会ですが、6月1日に総会を行いまして、年間事業や予算案が承認されました。その中で、出席された委員は総会で説明を聞かれていると思いますが、例年であれば、秋頃に千葉県公民館連絡協議会による千葉県公民館研究大会を開催していましたが、今年度は中止となりました。</p> <p>2点目として、今年の1月に君津地方公民館運営審議会委員連絡協議会と君津地方公民館連絡協議会の合同による研修会を開催しましたが、今年度も2月頃に合同での実施を予定しております。内容等につきましては、川名会長、梅原副会長、石井ひでみ委員が出席している4市の理事会で協議中でございますので、ご承知おきください。</p> <p>3点目として、公民館運営審議会の次回会議ですが、年間計画どおり12月22日(木曜日)、午後2時から中央公民館で開催しますので、ご出席のほどお願いいたします。期日が近くなりましたら、改めて通知文を発送いたします。</p> <p>事務局からは以上となります。</p>
川名委員長	<p>それでは、他には特に無いようですので、進行を事務局へお返しします。</p> <p>ご協力ありがとうございました。</p>
(館長) 平野公民館長	<p>慎重なご審議をいただきまして、ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして、令和4年度第2回富津市公民館運営審議会を閉会いたします。</p> <p>午後3時15分 閉会</p>